

授業科目 整形外科学ⅠⅠ

【担当教員名】 真柄 彰	対象学年	2	対象学科	理学・作業
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

前期で学習した基本的知識を基に部位別運動器官における疾患及び治療法について説明する。各部位に各種外傷や疾病によって生ずる骨・関節・筋・脊髄以下の神経などの損傷がひきおこす運動学的障害の評価検査法と障害の改善方法について学習する。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

リハビリテーション医療を行う上で必要となる整形外科的な疾患について把握的確な治療を行うための知識を習得する。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	整形外科疾病論		講義
2	炎症性疾患		講義
3	代謝・内分泌性疾患, 退行性疾患		講義
4	先天性骨・関節疾患		講義
5	循環障害と壊死性疾患		講義
6	骨・軟部腫瘍		講義
7	神経・筋疾患		講義
8	脊椎の疾患		講義
9	骨折		講義
10	脊髄損傷		講義
11	末梢神経における外傷性疾患		講義
12	関節・腱・靭帯における外傷性疾患		講義
13	スポーツ傷害		講義
	熱傷・切断および離断		講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	標準理学療法学・作業療法学	基礎専門分野整形外科学	立野勝彦著	医学書院3,000円
参考書	標準整形外科学	(石井清一・平澤泰介 監修、医学書院、第8版)		
その他の資料	リハビリテーション医学テキスト	三上 真弘・石田 暉 (編)	南江堂	5,565円

【評価方法】 定期試験	【履修上の留意点】
----------------	-----------